

修了生の活躍事例

就職に強いポリテクカレッジへの進学が将来の幅を広げてくれました！

高校は普通科で特に専攻している科目はありませんでしたが、小さいころからものづくりに興味があり、高校の進路指導の先生の勧めで、北海道ポリテクカレッジの電気エネルギー制御科（専門課程）に進学しました。入校の決め手は何より、4年生の国立大学と比べ実験や実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べるところです。

専門課程で基礎知識を学び、その後進学した生産電気システム技術科（応用課程）では電気技術やエネルギー技術、制御技術についてより深く学び、最初は苦手だったシーケンス制御等の実習も少人数訓練と担当指導員の分かりやすい指導のおかげで、4年間しっかりと学ぶことが出来ました。

また、グループワーク等の課題では、製品の設計、製作、組み立てをチームで工程を考えながら取り組みました。座学だけではなく様々な実習をポリテクカレッジで経験出来たのはとても良かったと思います。

ポリテクカレッジに入校し、自分の強みを見つけられたことで、今の仕事に出会えることができました。

株式会社北海道熱供給公社
生産部

宍戸 亨至 さん (26)

北海道職業能力開発大学校
応用課程

生産電気システム技術科

平成28年度 修了



突発的なトラブルにも対応できる「技術力・知識」をさらに磨いていきたいと思っています。

「経験がものをいう部分も大きく、現場での業務を重ねながら成長していきたいと思っており、機械の突発的なトラブルなどにも的確に対処できる技術力、知識をさらに磨いていくことも今の目標です」

ポリテクカレッジで学んだことが現在の仕事に役立っています。ありがとうございました。

就職先企業での活躍

宍戸 亨至さんの業務

生産部に所属しており、エネルギーセンターの運転・保守管理に従事しています。24時間365日供給を停止することができないので、監視装置で運転状況をチェックするほか、現場で機器の点検や運転状況を確認し、安全・安心・安定供給に努めています。

点検業務を行う宍戸さん▶



上司からの声 生産部中央エネルギーセンター センター長 保木国泰 様

ポリテクカレッジで実習を積んで基礎能力が備わっているので、適応が早かったです。エネルギーセンターのオペレーターとして当社の安全・安心・安定供給に欠かせない存在となっています。今後も更なるスキルアップを図り、一層の活躍を期待しています。



株式会社北海道熱供給公社

(北海道札幌市)

株式会社北海道熱供給公社は札幌オリンピックの前年から供給を開始し、会社設立50年が経過しました。当社は戦後急速な都市化が進んだ札幌都心部では大気汚染が深刻な状況となり、「札幌に青空を取り戻す」という目的で設立され、以降、当社は札幌市の環境政策、そして都心のまちづくり政策と連携、協調しながら事業を進めております。「熱供給」という言葉になじみは少ないかと思いますが、熱供給とは1箇所または複数のプラントで温水や冷水をまとめて製造し、その熱媒を複数の建物に供給することでエネルギーを効率的に利用できるシステムです。また、個々の建物では利用が難しい未利用・再生可能エネルギーの活用が可能となり、当社の特徴的な取り組みとしては創業時から稼働を続ける中央エネルギーセンターにおいて、札幌近郊の木質バイオマス（木質チップ）を大規模に燃料として利用し地産地消の取組みを進めているなど札幌都心部のCO2削減に寄与しております。